

## 事業計画書

1. 申請する法人について												
法人名		特定非営利活動法人 彩の国キッズ&ファミリー車いすスポーツ協会										
法人の設立登記日		2023	年	2	月	7	日					
法人設立前の団体の設立日			年		月		日	※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する				
ホームページ・SNS	ホームページ	<a href="https://www.s-kf.org/">https://www.s-kf.org/</a>					Facebook					
	X (旧Twitter)						YouTube					
	Instagram						その他					
活動歴・これまでの活動実績 <各活動90字以内>	活動①	車いすバスケットボール体験活動(主に白岡市を主軸) 年間16回										
	活動②	パラスポーツ指導員の育成 年間7回 指導員同士の学び合いの機会づくり										
	活動③	学校や地域団体への出張体験・講話の実施										
	活動④	地域イベントや商工会まつりでの体験ブース出展										
	活動⑤	PR動画やSNSを活用したイベント周知・参加促進										
助成金等の交付実績  ※ 2023年4月～2026年3月に交付された助成金等を記載  ※ 5件以上ある場合は、直近のものから5件を記載		助成金等名称			交付者		交付年月		交付額			
	助成金等①	令和6年度 NPO活動促進助成事業			埼玉県		2024	年	6	月	500,000	円
	助成金等②	令和6年度 公募型パラスポーツ活動支援事業			埼玉県		2024	年	8	月	100,000	円
	助成金等③	令和7年度 NPO活動促進助成事業			埼玉県		2025	年	6	月	500,000	円
	助成金等④	令和7年度 公募型パラスポーツ活動支援事業			埼玉県		2025	年	8	月	100,000	円
	助成金等⑤							年		月		円
申請する事業に従事する社員		氏名			役割							
	社員①	大野泰平			理事、初級パラスポーツ指導員							
	社員②	木村柁紫			サポートスタッフ							
	社員③	中村昌隆			サポートスタッフ							
	社員④	綴木将			サポートスタッフ							
	社員⑤	村上裕			監事、中級パラスポーツ指導員							
	その他従事社員数	0			人							
	従事社員総数	10			人							

## 2. 申請する事業について

事業名	パラスポーツを通じたインクルーシブ社会推進事業	事業区分	ステップアップ支援事業	事業分野	魅力あふれる地域づくり
事業対象	障がいのある方およびその家族、地域子ども・学生、福祉・教育分野に関心のある方、地域住民・ボランティア等	対象地域	主に白岡市及び周辺地域	事業実施期間	2026/7/1 ~ 2027/2/28

### 解決したい地域課題及びその現状<300字程度>

地域においてパラスポーツは十分に浸透しておらず、障がいのある方と地域住民が日常的に関わる機会は限られている。そのため、障がいに対する理解が進みにくく、無意識の偏見や心理的な距離が残り、心のバリアフリーの実現が課題となっている。また、障がい児・障がい者本人やその家族が悩みや不安を共有できる場も不足しており、孤立しやすい状況にある。こうした現状を踏まえ、誰もが安心して参加できる交流の場と、継続的につながりを持てる仕組みづくりが求められている。

### 上記の地域課題の解決に向けた事業の概要<300字程度>

本事業では、月1回のパラスポーツ体験会を継続的に開催し、障がいの有無に関わらず誰もが参加できる交流の場を提供する。加えて、小中学校での福祉教育としての出張体験や講話、地域イベントへの出展、さらに宿泊型の交流プログラムを実施することで、多様な関わり方を創出する。これらの取り組みを組み合わせることで、単発の体験にとどまらず、参加者同士の関係性を深め、地域におけるコミュニティ形成と相互理解の促進を図る。

### 事業効果（※事業の効果はどのように県内広域に及ぶか、単一市町村内で行う事業の場合は、事業の効果が他の地域にどのように裨益するのか具体的に記載）<300字程度>

本事業により、体験会や福祉教育を通じて障がい理解が進み、心のバリアフリーの浸透が期待される。また、小中学校や地域イベントでの実施により、参加者が各地域へ学びや気づきを持ち帰ることで、県内全体へと認知と理解が広がる波及効果が見込まれる。さらに、宿泊プログラムを通じて形成されたつながりが継続的な交流へと発展し、地域を越えたコミュニティの形成にも寄与することで、広域的な関係づくりにつながる。

### 事業の発展性（これまでの取組を踏まえ、事業の自立的な運営や効果的な実施に向けてどのような工夫・改善を行うか具体的に記載）<300字程度>

これまでの体験会や地域イベントでの出展実績を活かし、地域住民への認知を高めることで、活動への理解と参加を促進する。また、障がい当事者が主体となって運営に関わっている特性を踏まえ、運搬や設営など負担の大きい部分については地域住民やボランティアの協力を得る仕組みを構築する。これにより、役割分担を明確化しながら持続可能な運営体制を整え、より安定的かつ効果的な事業展開を図る。

### 事業の先駆性・モデル性（※事業の手法など他団体の取組のモデルとなり得るポイントを記載）<300字程度>

本事業は、体験会・福祉教育・宿泊交流を一体的に実施することで、単なる体験機会の提供にとどまらず、継続的な関係づくりとコミュニティ形成までを視野に入れている点に特徴がある。また、障がい当事者が主体的に運営に関わることで、実体験に基づいたリアルな学びと交流の場を提供している。これらの手法は、地域に根ざしたインクルーシブな取り組みとして、他地域・他団体においても応用可能なモデルとなり得る。

### 対象地域や事業規模の拡大（※ステップアップ支援事業のみ、これまでの事業から具体的にどのように拡大させるのか具体的に記載）<300字程度>

これまで白岡市を中心に実施してきた活動を基盤とし、体験会や宿泊プログラムを通じて参加者同士のつながりを深め、継続的なコミュニティを形成する。これにより、障がいのある方が気軽に相談できる場を地域に広げていく。また、小中学校での福祉教育の機会を拡充することで、次世代への理解促進を図るとともに、県内各地域への展開を進めることで事業規模の拡大と活動の定着を目指す。

### 3. 申請事業の具体的な取組内容

取組①	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	車いすバスケットボール体験事業	継続	7月 ~ 2月	白岡市	勤労者体育センター
	取組の目的<200字程度>				
	障がいの有無に関わらず誰もが同じ場でスポーツを楽しむ機会を提供し、相互理解の促進と心理的な壁の軽減を図る。加えて、地域イベントへの参加を通じて活動の周知を広げ、地域とのつながりを強化する。				
	取組の内容<100字程度>				
	月1回を目安に体験会を開催し、競技用車いすの操作体験やミニゲームを実施する。初心者でも安心して参加できるようスタッフがサポートする。また、昨年に引き続き白岡市商工会まつりに出店し、多くの来場者に体験機会を提供する。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
障がいのある方、その家族 地域住民、学生、ボランティア等	月 8回 × 1か月 = 8回	各回 5名 × 8回 = 40名	1名あたり 0円 × 40名 = 0円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
4名	4名	1団体	東洋大学ボランティアサークル歩み(ボランティア協力)		

取組②	取組名	新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	車いすバスケットボールを通じた福祉教育	継続	7月 ~ 2月	白岡市、上尾市、久喜市	市内小中学校
	取組の目的<200字程度>				
	小中学校の福祉教育の一環として体験の機会を提供し、障がいに対する理解を深めるとともに、心のバリアフリーの実現に貢献する。体験を通じて、多様な立場を尊重し合う意識の醸成を目指す。				
	取組の内容<100字程度>				
	小中学校等において出張体験を実施し、車いすバスケットボールの体験や講話を行う。競技用車いすの操作や実際のプレーを通じて理解を深めるとともに、当事者の体験談を交えながら、障がい理解や共生社会について学ぶ機会を提供する。				
	対象者	事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
小中学校の児童・生徒および教職員	月 5回 × 1か月 = 5回	各回 60名 × 5回 = 300名	1名あたり 0円 × 300名 = 0円		
従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
3名	10名	3団体	一般社団法人 車いすツインバスケットボール連盟(外部講師)、県内社会福祉協議会(小中学校との連携)、社会福祉協議会に関わるボランティア団体(ボランティア参加)		

取組 ③	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
	パラスポーツ交流・宿泊プログラム		新規	7月 ~ 2月	県内	県内の宿泊施設
	取組の目的<200字程度>					
	障がいのある方やその家族が抱える悩みや不安を共有できる場をつくり、孤立の軽減とコミュニティ形成を図る。あわせて、パラスポーツ体験を通じて自己肯定感の向上や新たなつながりの創出を目指す。					
	取組の内容<100字程度>					
	県内の宿泊施設を活用し、交流と体験を組み合わせたプログラムを実施する。参加者同士で悩みや経験を共有する場を設けるとともに、車いすバスケットボール体験を行い、友人づくりや継続的な関係づくりにつなげる。					
	対象者		事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
	障がいのある方およびその家族		月 1回 × 1か月 = 1回	各回 5名 × 1回 = 5名	1名あたり	0円 × 5名 = 0円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
	2名	3名	1団体	東洋大学ボランティアサークル歩み(ボランティア協力)		

取組 ④	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)
				~		
	取組の目的<200字程度>					
	取組の内容<100字程度>					
	対象者		事業実施回数	参加者数合計	事業収益見込額	
			月 回 × か月 = 0回	各回 名 × 0回 = 0名	1名あたり	円 × 0名 = 円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)		
	名	名	団体			

取組 ⑤	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)								
	取組の目的<200字程度>													
	取組の内容<100字程度>													
	対象者		事業実施回数		参加者数合計	事業収益見込額								
			月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり	円 ×	0 名 =	円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)										
	名	名	団体											

#### 4.申請事業の目標

事業全体の目標				
No.	目標	目標値	測定方法	
1	パラスポーツ参加人数	計1200人程度	参加人数集計	
2				
3				
4				
5				
各取組の成果指標				
No.	取組名	目標	目標値	測定方法
取組①	車いすバスケットボール体験事業	参加人数	計800人	参加人数集計
取組②	車いすバスケットボールを通じた福祉教育	参加人数	計400人	参加人数集計
取組③	パラスポーツ交流・宿泊プログラム	参加人数	計5組	参加人数集計
取組④	0			
取組⑤	0			

## 5. 申請事業の実施に向けた課題とその解決のための取組・工夫等

課題①	具体的な課題	財源の確保
	課題解決のための取組・工夫	助成金に依存しない運営を目指し、ホームページやSNS、PR動画を活用した活動発信により認知を高め、個人や企業からの寄付・協賛の獲得につなげる。また、体験会やイベントを通じて継続的な関係性を構築し、支援者の拡大を図るとともに、自主財源の確保に向けた仕組みづくりを進める。
	目標	寄付や会費、協賛など複数の収入源を確保し、助成金に依存しない持続可能な運営体制を構築する。
課題②	具体的な課題	人材不足
	課題解決のための取組・工夫	体験会やイベントを通じてボランティアの募集・育成を行い、継続的に関われる人材を増やす。また、パラスポーツ指導員の育成や学びの機会を設けることで、専門性のある人材の確保にもつなげる。役割分担を明確にし、誰もが関わりやすい運営体制を整える。
	目標	継続的に関わるボランティアやスタッフを増やし、安定した運営体制と人材基盤を確立する。
課題③	具体的な課題	団体としての存在価値提供
	課題解決のための取組・工夫	地域イベントや学校との連携、SNSや動画による発信を通じて活動の可視化を進め、団体の役割や価値を地域に伝える。また、障がい当事者が主体的に関わる活動を通じて、実体験に基づいた学びや交流の場を提供し、他団体にはない強みを明確化する。
	目標	地域におけるインクルーシブスポーツの拠点として認知を高め、継続的に必要とされる団体となる。

## 6. 3年後(2029年度)、法人がどのように成長しているか<300字以内>

本事業の継続により、地域におけるインクルーシブスポーツの拠点として認知が定着し、車いすバスケットボール体験や福祉教育、宿泊型交流プログラムが安定的に実施できる体制が構築されている。  
 また、参加者や支援者の拡大により継続的なコミュニティが形成され、障がいのある方やその家族が気軽に参加・相談できる環境が整っている。  
 さらに、他団体との交流や連携を深めることでノウハウを共有し、活動の質を高めながら、より広域的かつ持続的な社会貢献の実現につなげている。

## 収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 彩の国キッズ&ファミリー車いすスポーツ協会  
事業名 パラスポーツを通じたインクルーシブ社会推進事業

1. 収入の部				506,050							
項目		予算額(円)		積算内訳							
<b>a.助成金交付申請額</b>		500,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります							
<b>b.自己資金</b>		6,050		※自動計算							
<b>c.事業実施による収入等</b>		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		(該当する事業)	0	円	×	人	×		×	回	
(収入の内容)		(該当する事業)	0		×		×		×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0		×		×		×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0		×		×		×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0		×		×		×		
<b>d.その他</b>		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		(該当する事業)	0		×		×		×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0		×		×		×		
2. 支出の部				506,050							
項目		予算額(円)		積算内訳							
<b>a.会場費</b>		9,600		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	体育館使用料(片面)	(該当する事業)	事業1	3,200	800 円	×	1 回	×	×	4 回	
(支出の内容)	体育館使用料(全面)	(該当する事業)	事業1	6,400	1,600 円	×	1 回	×	×	4 回	
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
<b>b.通信運搬費</b>		58,200		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	運搬費(繁忙期)-体験イベント	(該当する事業)	事業1	6,720	6,720 円	×	1 日	×	×	1 回	
(支出の内容)	運搬費-体験イベント	(該当する事業)	事業1	40,040	5,720 円	×	1 日	×	×	7 回	
(支出の内容)	運搬費-県内体験用	(該当する事業)	事業2	11,440	5,720 円	×	1 日	×	×	2 回	
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
<b>c.旅費交通費</b>		78,800		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ボランティア団体用交通費	(該当する事業)	事業1	32,000	1,000 円	×	4 人	×	×	8 回	
(支出の内容)	宿泊イベント	(該当する事業)	事業3	46,800	23,400 円	×	2 人	×	×	1 回	
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×	×		

d.消耗品費				76,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	レンタカー(車いす運搬用)-体験イベント用	(該当する事業)	事業1	8,000	1,000	円	×	1	日	×	8	回
(支出の内容)	レンタカー(車いす運搬用)-県内体験用	(該当する事業)	事業2	2,000	1,000	円	×	1	日	×	2	回
(支出の内容)	ピブス	(該当する事業)		66,000	3,300	円	×	20	枚	×	1	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				21,450	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	イベント チラシ印刷費	(該当する事業)	共通経費	8,000	16	円	×	100	枚	×	5	回
(支出の内容)	イベント パンフレット印刷費	(該当する事業)	共通経費	13,450	27	円	×	100	枚	×	5	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				130,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	障がい者スポーツイベントでの講師謝金(障がい者スポーツ指導員)	(該当する事業)	事業1	80,000	10,000	円	×	1	人	×	8	回
(支出の内容)	講演会などでの講師謝金(法人関係者)	(該当する事業)	事業2	50,000	10,000	円	×	1	人	×	5	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				72,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	体験イベントでのサポートスタッフ謝金(法人関係者)	(該当する事業)	事業1	72,000	3,000	円	×	3	人	×	8	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
i.その他				60,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	保険代	(該当する事業)	事業1	40,000	5,000	円	×	1	日	×	8	回
(支出の内容)	白岡市商工会まつり出店	(該当する事業)	事業1	20,000	20,000	円	×	1	日	×	1	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		